

令和 6 年度

# 「運営に関する計画」

大阪市立築港小学校

令和 6 年 4 月

## 大阪市立築港小学校 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

## 1 学校運営の中期目標

**現状と課題**

本市調査における「学校から帰ってから、スマートフォン等を使用して、平均でどのくらい SNS、動画視聴、ゲーム等をしていますか」に対して 3 時間以上と回答する児童が 60.9% もいた。これは本市の平均 29.8% の倍にあたる。夜遅くまで SNS 等をしているのが原因で寝不足となり、遅刻する児童もいる。保護者への啓発が必要である。

「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合が、令和 4 年度は 91.7% だったのに対し、令和 5 年度は、79.2% と大きく下回った。

経年調査で「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合が、令和 5 年度は 83.3% であり、令和 4 年度の 70.8% を上回ったが、引き続き自尊心、自己有用感を高めたい。

令和 5 年度の全国学力・学習状況調査の算数科の平均正答率の対全国比は、0.96 であった。令和 5 年度の小学校学力経年調査では、算数科は 2 学年が市の平均を超えたが、2 学年が平均を下回った。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査で「運動やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合は 75.0% で、令和 4 年度の 54.2% を大きく上回った。

一人一台端末が整備され、各学年、スマートスクール「心の天気」の入力、相談機能やデジタルドリル「navima」の活用を進めてきた。各学級での実施頻度に差があるため、学校全体として取り組む必要がある。

第 2 期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準 1 を満たす教職員の割合が 55.6% で、令和 4 年度 64.7% より下回った。

経年調査の「読書は好きですか」に対して肯定的に回答する児童が 69.7% で市平均の 72.4% を下回った。また、学年により差がある。

**中期目標****【安全・安心な教育の推進】**

保護者と連携し、スマートフォン等を使用して、SNS、動画視聴、ゲーム等を 3 時間以上する児童の割合を 30% 以下にする。

**【未来を切り拓く学力・体力の向上】**

誰一人取り残さない学力の向上に向け、個に応じたきめ細かく継続した指導・支援を充実させ、今後 4 年以内に、全国学力・学習状況調査での平均正答率の対全国比を 1.00 以上にする。

**【学びを支える教育環境の充実】**

授業日において学習者用端末を毎日使用し、児童の心の状態や日々の生活の状況を可視化し、子どもの理解を深めるとともに、いじめ・不登校などの未然防止・早期発見・迅速な対応を行う。また、学校図書館などの学校施設の充実・整備を進めたり、地域、保護者と連携を深めたりしながら、地域全体で子どもたちを見守り、子どもたちの健全育成を図る。

## 2 中期目標の達成に向けた年度目標

**【安全・安心な教育の推進】**

○本市調査における「学校から帰ってから、スマートフォン等を使用して、平均でどのくらい SNS、動画視聴、ゲーム等をしていますか」に対して 3 時間以上と回答する児童を 59% 以下にする。

○小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を 81% 以上にする。

**【未来を切り拓く学力・体力の向上】**

○小学校学力経年調査における、算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。

○小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を76%以上にする。

○学校アンケートにおける「健康に過ごすために、自分の決めた時刻に毎日寝て、朝も決めた時刻に起きることができている」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。（今年度新たに目標として設定）

**【学びを支える教育環境の充実】**

○授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の70%以上にする。

○第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1（1か月の時間外勤務時間が45時間を超えない。及び1年間の時間外勤務時間が360時間を超えない）を満たす教職員の割合を57%以上にする。

○小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を71%以上にする。

○令和5年度の学校アンケートにおいて、「地域の人と一緒にを行う活動が好きです」に対して、肯定に回答する児童の割合を88%以上にする。

### 3 本年度の自己評価結果の総括

## 大阪市立築港小学校 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した B: 目標どおりに達成した  
C: 取り組んだが目標を達成できなかった D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成 状況
<b>【最重要目標 1 安全・安心な教育の推進】</b> ① 本市調査における「学校から帰ってから、スマートフォン等を使用して、平均でどのくらい SNS、動画視聴、ゲーム等をしていますか」に対して 3 時間以上と回答する児童を 59% 以下にする。 <b>(令和 5 年度 60.9%)</b> ② 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を 81% 以上にする。 <b>(令和 5 年度 79.2%)</b>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
<b>取組内容①【安全・安心な教育環境の実現】</b> ・本校児童がスマートフォン等をどのように使用しているかを把握するアンケートを実施する。 ・年 1 回情報モラル教育を実施する。 ・毎月の学年だよりにスマートフォン等の使用時間やノーメディアウィーク等を掲載し、保護者に発信する。	
<b>指標</b> 本市調査における「学校から帰ってから、スマートフォン等を使用して、平均でどのくらい SNS、動画視聴、ゲーム等をしていますか。」に対して、3 時間以上と回答する児童の割合を 59% 以下にする。 <b>令和 5 年度 60.9%</b>	
<b>取組内容②-1【安全・安心な教育環境の実現】</b> ・「いじめ (いのち) について考える日」や「いじめアンケート」の実施、またスクールカウンセラー、校長室のなんでも相談室、スクールライフノートの相談機能、児童の困りごとに対して様々なチャンネルを準備し、いじめの未然防止、早期発見に努める。	
<b>指標</b> 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を 81% 以上にする。 <b>令和 5 年度 80%</b>	
<b>取組内容②-2【豊かな心の育成】</b> ・道徳教育、キャリア教育の充実や異学年との取り組みを通じて、自己肯定感・自己有用感の向上に努める。 ・「いいとこみつけ」「幸せ宝箱」の実践を通して、自分の良いところに気付かせる。	
<b>指標</b> 小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 84% 以上にする。 <b>令和 5 年度 83%</b>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
改善点	

## 大阪市立築港小学校 令和6年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<b>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</b> ① 小学校学力経年調査における、算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。 ② 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を76%以上にする。 <b>(令和5年度 74.2%)</b> ③ 学校アンケートにおける「健康に過ごすために、自分の決めた時刻に毎日寝て、朝も決めた時刻に起きることができている」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(今年度新たに目標として設定)	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<b>取組内容①【誰一人取り残さない学力の向上】</b> ・始業前の反復学習の取り組み等を通して、基礎学力の定着を図る。 ・算数科の学習において話し合い活動を取り入れる。	
<b>指標</b> 小学校学力経年調査における、算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。 <b>令和5年度 4年13ポイント減少 5年23ポイント減少 6年0ポイント減少</b>	
<b>取組内容②【健やかな体の育成】</b> ・運動委員会を中心に全校児童で体を動かす取り組みを行う。 ・なわとびタイムやかけあしタイムを設け、体育施設・体育用具を活用して進んで体力づくりに取り組み、運動することが好きな児童が増えるようにする。	
<b>指標</b> 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を75%以上にする。 <b>令和5年74%</b>	
<b>取組内容③【健やかな体の育成】</b> 健やかな体の育成には、まずその土台となる基本的な生活習慣の確立が不可欠であり、その最も重要なもののひとつが「睡眠」である。より良い睡眠時間の確保と生活リズムを整え、自らの健康課題に対して課題解決できる児童の育成をめざす。 ・月1回健康週間を設定し、睡眠、朝食の摂取、歯みがき、運動、メディア使用時間の調整について自分自身で目標を設定し、意識をして生活する態度を養うことをめざす。 ・学期末に振り返りをし、長期休業中の生活の目標を設定し、規則正しい生活リズムの崩れを防ぐための行動を促す。 ・より児童の行動変容につながる環境整備が図れるように、家庭啓発も行い、連携を密にする。	
<b>指標</b> ○学校アンケートにおける「健康に過ごすために、自分の決めた時刻に毎日寝て、朝も決めた時刻に起きることができている」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(今年度新たに目標として設定)	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
改善点	

## 大阪市立築港小学校 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した  
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<b>【最重要目標 3 学びを支える教育環境の充実】</b> ① 授業日において、児童の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の 70%以上にする。 ② 第 2 期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準 1 を満たす教職員の割合を 57%以上にする。 ③ 小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 71%以上にする。 ④ 令和 5 年度の学校アンケートにおいて、「地域の人と一緒にを行う活動が好きです」に対して、肯定に回答する児童の割合を 88%以上にする。 <b>令和 5 年度 87%</b>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標		進捗状況
取組内容①【教育 DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】 ・スマートスクール「心の天気」を毎日入力することや、指導者・児童が授業においてデジタル教材を活用することに努める。 ・デジタルドリル navima の宿題活用に取り組んでいく。		
指標 授業日において、児童の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の 70 % 以上にする。（事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く）		
取組内容②【人材の確保・育成としなやかな組織づくり】 ・会議等の精選、週 1 回のゆとりの日の設定、スクールサポートスタッフによる業務削減、午後 5 時半に留守番電話設定をすることにより、時間外勤務の時間を削減させる。		
指標 第 2 期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準 1 を満たす教職員の割合を 57 % 以上にする。 <b>令和 5 年度 56 %</b>		
取組内容③【生涯学習の支援】 ・子どもたちが生き生きと読書を楽しめるよう、昼休み毎日 1 回の学校図書館を開放する。また、学級文庫を学期に 1 回以上設置し、読書に親しめる環境を整える。		
指標 小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 71 % 以上にする。 <b>令和 5 年度 70 % 3 年 89 %、4 年 82 %、5 年 47 %、6 年 61 %</b>		
取組内容④【家庭・地域等との連携・協働した教育の推進】 ・学校行事等に地域の方や保護者を年 5 回以上招き、学校・保護者・地域が協力し、子どもたちの健全な育成を図る。		
指標 令和 5 年度の学校アンケートにおいて、「地域の人と一緒に 行う活動が好きです」に対して、肯定に回答する児童の割合を 88 % 以上にする。 <b>令和 5 年度 87 %</b>		
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析		
次年度への改善点		